

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 103	提案機関名 横浜市漁業協同組合
<b>要望問題名</b> 資源回復計画のフォローアップ調査	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 横浜市漁協では平成19年度から資源回復計画に参加し、シャコ資源等の回復に努めてきた。今後の資源管理型漁業の方策に資するため、資源回復計画による取り組みが対象資源はもとより、他の水産資源に与えた効果の検証をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	①農業技術センター    ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

<b>回答機関名</b>	水産技術センター	<b>担当部所</b>	資源環境部
<b>対応区分</b>	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中    ③継続検討    ④実施済    ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合) 東京湾資源回復調査、東京湾のシャコ資源の管理に関する研究			
<b>対応の内容等</b> 東京湾資源回復調査では、禁漁期間中のシャコ資源のモニタリング調査やマコガレイの資源調査を実施してきました。また、小型底びき網漁船の標本船調査により、資源回復の主対象魚種を始め、多様な魚種の操業実態の把握に努めてまいりました。 これらの調査結果を受け、東京湾資源回復調査の総括として、資源回復への取り組みの結果を整理したいと考えおります。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
<b>備考</b>			